

## 活動報告書の記入について

佐野日本大学短期大学

佐野日本大学短期大学では、『令和3年度大学入学者選抜』に関し、学校推薦型選抜・自己推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜において、任意で活動報告書の提出を求めることになりました。記入について、下記要領と資格・検定・実績等の例および活動報告書記入例を参考にしてください。

### 記

#### 1 活動報告書を求める意図

##### (1) 学校推薦型選抜・自己推薦型選抜・一般選抜における面接時の参考資料

試験官が受験生の主体的で多様な活動を理解する助けとし、質問をする時の参考資料とする。

##### (2) 総合型選抜におけるプレゼンテーションの資料

受験生がプレゼンテーションをする時の資料として用いることにより、試験官が主体的で多様な活動における受験生の考える力、表現する力等を理解する助けとする。

#### 2 記入項目：別の種類の内容を複数書くことも可とする。

##### (1) 取り組んだ活動 : 受験生が積極的に行った学習や課外活動、校外活動について記入する。

①学内での活動内容 : 学内で「総合的な学習の時間」、部活動、生徒会活動等において、自らテーマや目的を持って積極的に取り組んだ内容について記入する。活動期間を明記する。

(例) ○○部に所属し全国大会出場を目指して活動した。

②学外での活動内容 : 学外でボランティア活動、各種大会・コンクール、留学・海外経験等、自ら進んで行った活動を記入する。活動期間を明記する。

(例) 海外交流活動にも参加した。

##### (2) 課題研究や目的を持った活動

①課題テーマや目的 : 自分のテーマや目指した目的を記入する。

(例) 県大会出場。異文化を理解する。

②選んだ理由 : 自分のテーマや目的にであったきっかけや、選んだ理由を記入する。

(例) 中学時代からの目標であったから。

③概要・成果 : 活動のおおよその流れと、その結果について記入する。

(例) 部員と共にこのように努力したが、全国大会には出場できなかった。

##### (3) 資格・検定・実績等

①資格・検定・試験・大会等の名称

: 高校等の在学時に取得した資格・検定・実績等を記入する。

②級・スコア等 : 取得した級やスコア等を具体的に記入する。

③取得・大会等の年月 : 取得した年月日を分かる範囲で記入する。

※ 資格や検定・実績等の例は別紙を参照。

以上

## 資格・検定・実績等の例

- 日商簿記 3 級以上
- 全商 1 級資格 2 種以上
- 漢字検定準 2 級以上
- 実用英語検定準 2 級以上
- TOEIC 380 点以上
- IT パスポート
- 全商情報処理検定 2 級（ビジネス情報部門・プログラミング部門）
- 日本情報処理検定協会 情報処理技能検定（表計算） 準 1 級以上
- 全国高等学校家庭科 保育技術検定 2 級以上
- 全国高等学校家庭科 被服製作技術検定 2 級以上
- 全国高等学校家庭科 食物調理技術検定 2 級以上
- 調理師免許取得見込み
- 介護福祉士国家試験受験資格取得見込み
- 生徒会 本部役員
- 学校家庭クラブ 役員
- 特別活動（生徒会、農業クラブ、家庭クラブ、ボランティア活動）で顕著な功績が認められる者
- 団体競技 県大会 ベスト 8 以上（レギュラー）（参加団体数を確認し考慮する）
- 個人競技 県大会 ベスト 16 以上（参加者数を確認し考慮する）
- 文化的県大会やコンクール（団体）上位入賞（参加団体数を確認し考慮する）
- 文化的県大会やコンクール（個人）上位入賞（参加者数を確認し考慮する）
- 新体力テスト A 段階の者